

重要：このクイックリファレンスガイド（QRG）では、内視鏡を正しくリプロセスするために必要な手順の概要を説明します。
詳しい手順は取扱説明書（洗浄 / 消毒 / 滅菌編）を参照してください。

参照：第 5 章
▶ 5.5.3 ~ 5.5.6

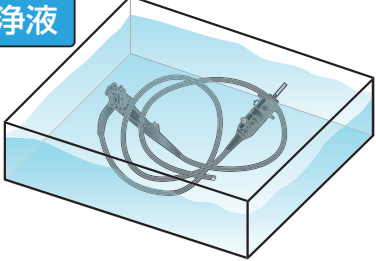
警告：リプロセスを行う場合は、適切な保護具を着用してください。保護具の着用が不適切な場合、感染の原因となるおそれがあります。
付属品のリプロセスは取扱説明書を参照して実施してください。

A. 外表面の洗浄とブラッシング

5.5.3 ~ 5.5.4.4

1 洗浄液に浸漬する

洗浄液



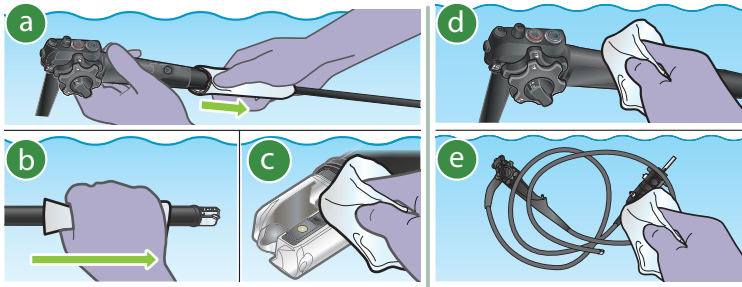
a 新しい洗浄液を準備します。

b 内視鏡を完全に浸漬します。

洗浄中は内視鏡が清潔な洗浄液に完全に浸漬した状態を常に保ってください。

2 内視鏡を拭く

内視鏡が完全に浸漬した状態を保ちます。



a 軟性部

b わん曲部

c 先端部

d 操作部

e すべての外表面

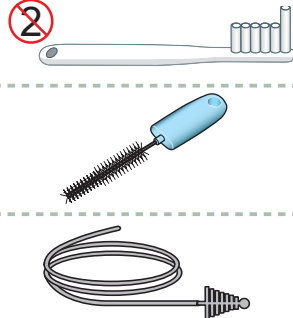
挿入部の各部を拭きます。

各部を拭きます：

3 洗浄ブラシを点検する

5.5.4.1

②



先端部用洗浄ブラシ
WB1318DE（再使用禁止）

シリンダー用洗浄ブラシ
WB11003FW（再使用可能）

吸引チャンネル用洗浄ブラシ
WB7024FW（再使用可能）

洗浄ブラシに異常がないことを確認します。

・ 損傷や異常があった洗浄ブラシは新品に交換してください。
・ 再使用禁止の洗浄ブラシは、使用後に廃棄してください。

4 先端部を（先端部用洗浄ブラシで）ブラッシングする

5.5.4.2 (1)~(10)

鉗子起立台を下げた状態



上げる

鉗子起立台を下げる

各 10 回

a 送気送水ノズル

b 対物レンズ

c ライトガイド

a × 10

b × 10

c × 10

溝の周囲を 10 回

各 10 回

a 鉗子起立台の左の切り欠き

b 鉗子起立台の右の切り欠き

a × 10

b × 10

鉗子起立台の前面 10 回

鉗子起立台を上げた状態



レバー

下げる

鉗子起立台を上げる

各 10 回

a 鉗子起立台の裏面

b 左側の溝

c 右側の溝

a × 10

b × 10

c × 10

上げた状態

回転させる

裏側

鉗子起立台の付け根

鉗子起立台の付け根を上に向けて、鉗子起立台の付け根の裏側を 10 回

× 10

5 先端部に注入する

5.5.4.2 (11)~(13)

鉗子起立台を上げた状態

上げた状態

鉗子起立台の付け根

60mL (30mL × 2回)

裏側

鉗子起立台を上げた状態で回転させる

鉗子起立台の付け根を上に向けて、鉗子起立台の付け根の裏側に 60 mL (30 mL × 2 回) の洗浄液を注入します。

鉗子起立台を下げた状態

レバー

上げる

鉗子起立台を下げる

60mL (30mL × 2回)

鉗子起立台 前面

鉗子起立台を下げる。鉗子起立台の前面に 60 mL (30 mL × 2 回) の洗浄液を注入します。

6 (シリンダー用洗浄ブラシで) 開口部をブラッシングする

5.5.4.3

a 吸引シリンダー

b 送気送水シリンダー

c 鉗子口

回転させながら洗浄ブラシを挿入し、引き抜く

開口部からブラシを引き抜いた後、毎回ブラシ部分の汚れを除去する

3回繰り返す

・ ブラシ部分が半分隠れるまで、ブラシを回転させながら挿入します。
・ ブラシを回転させながらゆっくり引き抜きます。
・ ブラシ部分の汚れを除去します。

3回繰り返す

・ ブラシの先端がシリンダーの底に突き当たるまで、ブラシを回転させながら挿入します。
・ ブラシを回転させながらゆっくり引き抜きます。
・ ブラシ部分の汚れを除去します。

3回繰り返す

・ ブラシを回転させながら、鉗子口に完全に挿入します。
・ ブラシを回転させながらゆっくり引き抜きます。
・ ブラシ部分の汚れを除去します。

7 (吸引チャンネル用洗浄ブラシで) 吸引チャンネルをブラッシングする

5.5.4.3

a 先端部に向かってブラッシングします：

側壁の穴

3回繰り返す

・ 側壁の穴から先端部へ洗浄ブラシをゆっくりと挿入します。
・ 洗浄ブラシを引き抜く前にブラシ部分の汚れを除去します。
・ 洗浄ブラシをゆっくり引き抜きます。
・ もう一度ブラシ部分の汚れを除去します。

b 吸引コネクタに向かってブラッシングします：

底面の穴

3回繰り返す

・ 底面の穴から吸引コネクタへ洗浄ブラシをまっすぐゆっくりと挿入します。
・ 洗浄ブラシを引き抜く前にブラシ部分の汚れを除去します。
・ 洗浄ブラシをゆっくり引き抜きます。
・ もう一度ブラシ部分の汚れを除去します。

